

令和6年度 第1回小平市図書館協議会要録

- 1 日 時 令和6年5月23日（木）午後2時から2時45分まで
- 2 会 場 中央図書館 2階会議室
- 3 出席者 委員：落合会長、伊藤副会長、神子委員、栗林委員、石井委員、海老名委員、丹治委員、溝口委員、菅野委員 計9名（欠席1名）
事務局：利光中央図書館長、藤田（中央図書館長補佐兼庶務担当係長）、岡村（花小金井図書館長）、菅家（中央図書館サービス担当係長）、田中（中央図書館資料担当係長）、小林（中央図書館歴史公文書・調査担当係長）、坂本（津田図書館長）
計7名
- 4 傍聴者 2名
- 5 配付資料
 - ・小平市立図書館職員の異動について (資料No.1)
 - ・令和6年度 図書館協議会開催日程 (資料No.2)
 - ・令和6年度 小平市立図書館事業計画 (資料No.3)
 - ・小平市立図書館行事等の報告と今後の予定 (資料No.4)
 - ・小平市立図書館 休館のお知らせ (資料No.5)
 - ・令和5年度「市長への手紙・図書館への私の意見等」集計結果 (資料No.6)
 - ・令和5年度 月別館別貸出資料数等 (資料No.7)
 - ・「第5次小平市子ども読書活動推進計画」に関するアンケートの集計結果（速報） (資料No.8)
- 6 議事
 - (1) 報告事項
 - ①令和6年度図書館協議会開催日程について（資料No.2）
 - ②令和6年度小平市立図書館事業計画について（資料No.3）
 - ③図書館運営状況について（資料No.4）
 - ④小平市立図書館の臨時休館について（資料No.5）
 - ⑤令和5年度「市長への手紙・図書館への意見等」集計結果について（資料No.6）
 - ⑥令和5年度 月別館別貸出資料数等について（資料No.7）
 - ⑦「第5次小平市子ども読書活動推進計画」に関するアンケートの集計結果（速報）について（資料No.8）

報告事項についての意見・質疑応答

- 委員： 資料No.3について。こどもの「子」が平仮名に直っていない箇所があるが、なぜか。
- 事務局： こどもの表記については、平仮名で「こども」と表記するとして統一されたが、固有名詞や以前の計画の引用部分は漢字の「子」を使用している。
- 委員： 資料No.4のうち、4月5日に学校司書新任研修の実施とあるが、内容はどのようなものか。
- 事務局： 新任の学校司書の方々への研修である。業務全般の流れや事務的なことを中心に研修を行った。
- 会長： 4月17日実施の学校司書研修にも、新任の方は参加しているか。
- 事務局： 参加している。
- 委員： 資料No.4のなかに6月ギャラリー展示で、雑誌「國華」とある。この雑誌は小平市立図書館で所蔵しているのか。
- 事務局： 平櫛田中から寄贈されたもので、小平市立図書館で所蔵している。国立国会図書館と小平市にしか所蔵がない貴重な作品の展示を行う。
- 委員： 資料No.4で、6月13日のティーンズ委員会所管の仲町図書館は一中の地域であるが、他校の生徒や、参加人数はどのような状況か。
- 事務局： 募集期間中のため内訳は分からないが、これまでも一中以外の生徒が参加をしており、今回も参加していただけると考えている。
- 委員： 資料No.8に関して。アンケートの分析と推進計画の内容については関係があるものであり、結果に非常に興味がある。どんな結果が出て、それをどのように分析をし、推進計画の事業に結びつけるのか。また、高等学校の取り扱いについて、市内在住ではない生徒も多い中で、計画ではどのように捉えていくのか、その辺りも分析してほしい。
- 事務局： 分析がまとまり次第、結果を送付するので、協議会の議論の材料とさせていただきたい。高等学校については、小平市民ではない方もおり、集計結果で傾向も見ていきたい。
- 会長： アンケートの回答方法は、タブレット端末から行ったのか。
- 事務局： 基本的には、タブレット端末を活用した。
- 委員： 市長への手紙の集計結果（資料No.6）について。「中央図書館の空調管理をしっかりとすべき」という意見があるが、具体的にはどういうことか。
- 事務局： 夏場、図書館内があまり冷えていないというご意見だった。これは、空調機器が一部故障していたためであり、現在は修理済みである。
- 委員： 最近、暑くなる時期が早くなっている。冷房運転の基準はあるのか。
- 事務局： 設備としては5月から冷房運転ができるようにしている。その時の温度、湿度、不快指数を見ながら運転を開始している。中央図書館は建物が古いため、部屋ごとの空調運転ができず、全館一括での冷房運転となる。
- 会長： 市長への手紙に関して、どのように回答したのか、個別に伺う。
- 事務局： ・空調管理については、先述のと通りの回答をした。
・カウンターのビニールシートの撤去については、蔵書点検による休館時に外す方向で検討している。
・小平駅前のブックポストの設置については、費用対効果の問題等から設置の考えはな

い。

- ・未所蔵資料の購入については、リクエストサービスをご案内した。
- ・漫画貸出基準の見直しについては、ストーリー漫画はその紙質から長期保存・利用に耐えないこと。巻数が長いものがあり、欠損した際、買い足すことが困難なこと等から、小平市は蔵書としていない。
- ・レファレンスサービスを褒めていただいたことは、ありがたく受け止めている。
- ・感じの悪い職員がいるという意見については、研修等で職員を指導する。
- ・開館時間の延長については、費用対効果に見合う利用者数が見込まれないことから、延長は考えていない。
- ・参考室への小平市関係資料の別置については、すでに別置している旨の説明を行った。
- ・図書へのバーコード貼付位置の変更については、バーコードの貼付位置によっては、表紙の絵や字が見えなくなってしまうことがあるが、事務の効率化の観点から小平市では統一した位置に貼付している。
- ・読み聞かせの本の一覧は、これまで紙で作成していたものをホームページにも掲載した。

委員： 報道等で、カスタマーハラスメントが話題になっているが、小平の図書館で事例はあるか。

事務局： カスタマーハラスメントの定義が難しく、数字として捉えてはいない。

委員： 図書館の職員も大変だが、カスタマーハラスメントの現場に居合わせた人達も辛い思いをするので、いい対応方法を考えていただきたい。

委員： マニュアルがある方が、職員も働きやすいのではないかと思う。

会長： ハラスメントは難しい。アンケートの中に、感じの悪い職員がいるとあったが、個人的な感覚の違いもあるだろう。客観的な基準でみて、どう判断するのかだと思う。図書館だけの課題ではなく、市全体での対応として取り組んでもらいたい。

委員： 資料No.4にある、絵本の読み聞かせ実践講座の対象者は、ブックスタートのボランティアを対象としているのか。

事務局： 一般向けの講座となっている。ブックスタートのボランティアには、年2回の研修と講演会を別途行っている。

(2) 協議事項

なし

(3) その他

なし

(次回、令和6年7月16日(火)午後2時から開催予定)